

**持続可能なまちづくりに向けた包括連携協定をインテル株式会社と締結します！
～未来のまちづくりに向けて、両者の資源、ノウハウをデジタルの力で有効活用～**

千葉市とインテル株式会社は、テクノロジーを活用した持続可能なまちづくりに向けた包括的な連携に関する協定を締結しますので、お知らせします。

また、同協定の締結式を行いますので、併せてお知らせします。

1 協定締結の目的等

本協定は、千葉市とインテル株式会社が包括的に連携し、千葉市ならではの特性を踏まえ、それぞれが有する資源やノウハウをデジタルの力で有効に活用し、市民の快適な暮らしを支え、100年先に引き継ぐ持続可能なまちづくりの実現を目的とします。

これまで、公共施設での実証実験や本市職員の人材育成としてAI研修やデータ分析研修など、デジタル人材の育成に資する取り組みを進めてきました。今回の協定締結を契機として、本市職員向けのデジタル人材育成にとどまらず、地域住民や大学等とも連携を深め、地域のデジタル実装と社会課題を解決できる人材の育成に貢献いただくことなど、更なる協働の取り組みを進めていきます。

2 連携事項

- (1) テクノロジーの活用と実装に関する研究・実証
- (2) デジタル人材の育成の推進
- (3) 多様な主体によるまちづくりの推進
- (4) その他、両者が合意する事項に関すること

3 協定締結式

- (1) 日時
令和6年3月28日（木）15：00～15：40
- (2) 場所
市役所高層棟4階 幹部会議室
- (3) 出席者
インテル株式会社 代表取締役社長 鈴木 国正 様 他3人
千葉市長 神谷 俊一

4 添付資料

千葉市とインテル株式会社との持続可能なまちづくりに向けた包括的な連携に関する協定書

＜参考＞インテル株式会社の概要

インテルは業界のリーダーとして、世界中の進歩を促すとともに生活を豊かにする、世界を変えるテクノロジーを創出しています。ムーアの法則に着想を得て、顧客企業が抱える大きな課題を解決する半導体製品を設計・製造し、その進化に向けて日々取り組んでいます。クラウド、ネットワーク、エッジ、あらゆるコンピューティングの機器のインテリジェント化によりデータの価値を最大化し、ビジネスと社会をより良く変革します。インテルのイノベーションについては、<https://newsroom.intel.co.jp> または <https://intel.co.jp> をご覧ください。

© Intel Corporation. Intel、インテル、Intel ロゴ、その他のインテルの名称やロゴは、Intel Corporation またはその子会社の商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の表示、商標または登録商標です。